



医療・介護の現場で切れ目のないケアを実現!!  
 “歯科訪問診療”が繋ぎ目を担う!! **「福島訪問歯科医院」**

## 福島訪問歯科医院 代表 いとうえ 井上 よしろう 義郎 様

平成25年1月創業  
 業種／歯科診療所  
 所在地／福島市鳥谷野梅ノ木内29-3  
 TEL 024-573-2205

外来診療／木・金  
 訪問診療／火・水・木・金  
 休診日／土・日・月

### 歯科訪問診療とはなんですか？

「歯科訪問診療」とは、疾病や障害により歯のことで困っていても歯科医院に通院できない人（要介護者など）を対象に、歯科医師や歯科衛生士が訪問して治療すること。

虫歯や歯周病の歯科疾患への治療に加え、患者の状態に応じて口腔内のケアや嚥下リハビリなどの口腔機能の維持や回復を目的としたリハビリ的要素を含む治療なども行う。

虫歯や加齢による噛み合わせの悪化は、痛みや口臭などの原因になるほか、食べ物や唾液などを誤嚥することに繋がる危険性がある。これらは高齢者の死亡率が高い誤嚥性肺炎などを発症させる可能性が高いとされている。この疾病発症のリスクを抑えるためには、早期発見と治療が必要とされることから、歯科の受診が重要となる。

### 事業を始めるきっかけ

### ～お口から健康を守る!! 歯科治療を入り口に患者さんの健康維持に貢献～

口腔機能は、食べることやコミュニケーションなど高齢者の心身に関わる重要な役割を果たしている。この口腔機能の低下により、食事が制限されることで免疫力が弱くなり様々な病気を発症しやすくなる。このように、歯科医療と内科疾患の関連性は深いとされ、口腔機能を維持することが疾患予防や老化・認知症の防止など、全身の健康維持や向上に繋がるとされている。適切な歯科治療を受診できずにいる方が多くいる現状に危機感を抱いた井上さんは、『**歯科治療を入り口として、患者さんの健康維持に貢献したい**』との思いから、地元である福島市で平成25年1月“福島訪問歯科医院”を開業した。



■訪問用歯科ユニット

### やりがいは？

### ～「生きる力」を引き出す医療。 今後の医療に求められるものとは～

適切な歯科治療や口腔ケアの治療を受診出来ずにいた患者さんが、治療をきっかけに回復していく姿を見て、歯科訪問診療医としてのやりがいを感している。

医療や介護の現場では、体の状態などに目が向けられやすく口腔内環境は見落とされやすいのが現状である。適切な歯科治療や口腔ケアは、食べる意欲を取戻すことができ生活の質を向上させることができる。歯科訪問診療医として、目先の治療ばかりでなく、その先にある「生きる力」を支えたいと考えている。

その実現の為に、医療・介護の現場が共通認識のもとで連携強化していくこと、そして地域全体で支え合っていく体制を整えていくことが、必要であると語る。

### 今後について

### ～地域全体で支える高齢者の「生きる力」。 地域包括ケアシステムの構築。チーム医療の連携強化に向けて～

疾病の治癒のみがゴールではなく、患者さんの「生きる力」を養い生活の質を向上させること。それは、歯科医だけでなく医療・介護従事者の共通の目的である。共通認識を持ち「生きる力」を支え続けるためには、現場での連携を強化し医療・介護・予防・生活支援等を地域で一体的に支える“地域包括ケアシステム”の実現が急務であると井上さんは語る。

その為の次の一手として、現場での連携強化に向け自身がパイプ役となり、共通認識による患者さんへのケア実現に向けた取り組みを始めている。また、“地域包括ケアシステム”の確立に向けて、医療・介護従事者そして本人や家族らに必要性を認識してもらう為、大学での講義や市民講座を開催する等、積極的に周知活動を行っている。

歯科訪問診療を通して患者さんに寄り添う医療の在り方を見つめ直す井上さん。自身がパイプ役として現場での連携を図り「生きる力」を支え続け、そして“地域包括ケアシステム”確立に向けて尽力している。

現状に満足することなく、より良い未来を見据えた医療の確立に向けて突き進む井上さんの眼差しには、強い決意が込められていた。

■歯科医院外観  
 (井上整形外科医院2階)



■井上さんとスタッフのみなさん